

佐賀県豚熱対策本部会議

令和6年6月6日 9時00分

佐賀県豚熱対策本部

1 県内野生イノシシの陽性事例の確認状況



2 今後の対応

(1) 県内全養豚農場における防疫・監視体制の強化

①養豚農家への周知

○県内すべての養豚農家に連絡・情報提供を行うとともに、飼養豚の異常の有無を確認。

(本日中に終了予定)

※豚へのワクチン接種は完了しているため、移動・搬出制限区域や消毒ポイントは設定しない。

(2) 野生イノシシにおける感染拡大防止及び監視体制の強化

①野生イノシシの捕獲場所の消毒

○6月4日(火)に実施済み。

②野生イノシシの検査の強化

○猟友会の協力のもと、発生地点周辺の野生イノシシの検査頭数を増加するとともに、家畜保健衛生所における検査回数を増加予定。

	R3 (強化前)	R4	R5	R6
目標頭数	—	300頭	300頭 ⇒500頭	500頭
検査実績	49頭	349頭	494頭	66頭
陽性頭数	0頭	0頭	0頭	2頭

※ 令和4年度以降、目標頭数を300頭にし、検査を強化。

※ 令和5年度の養豚場での発生後、500頭に強化。

③ ウイルスの拡散防止

○ 猟友会に捕獲場所周辺の捕獲強化を依頼するとともに、捕獲やジビエ利用に対する注意喚起を実施予定。

④ 野生イノシシに対する経口ワクチンの散布

○ 今後、国から経口ワクチン散布実施県に決定され次第、ワクチン散布を開始予定。